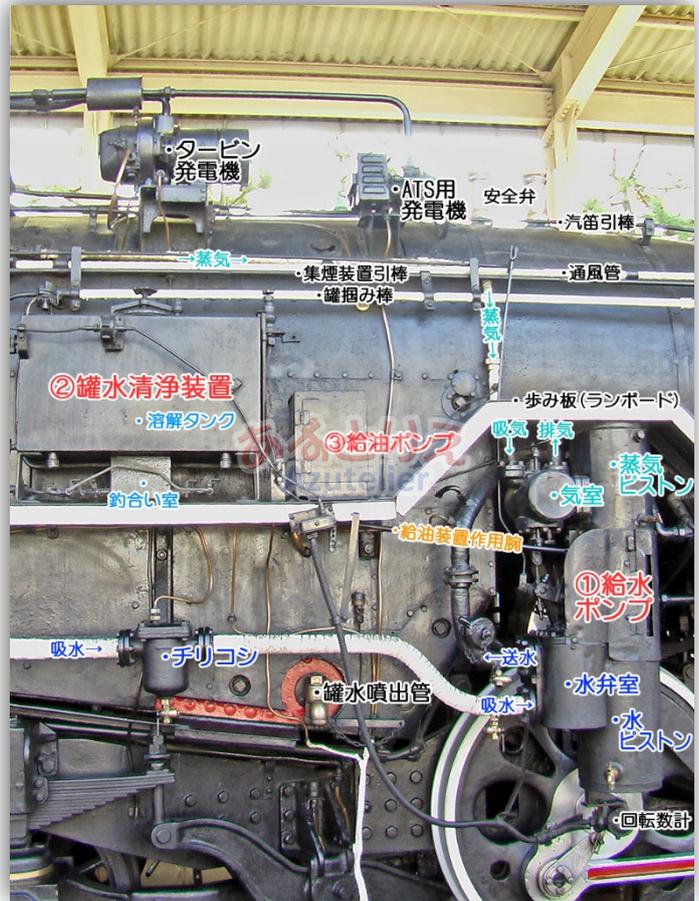


## 給水ポンプ

①給水ポンプ...ボイラーへ送る水は、炭水車の水タンクからチリコシを通り、①給水ポンプに入りま  
す。①給水ポンプは、蒸気分配器からの蒸気で  
給水ポンプの蒸気ピストンを動作させて、さら  
に蒸気ピストンに連結された水ピストンを動か  
し、④給水温め器(D51では煙突前に付いてい  
る)へ送水が行われます。  
(給水ポンプは機関助手運転席前(右側)にあります)  
(⇒p15「蒸気分配箱」)

②罐水清浄装置(A)...ボイラーへ注水する水に  
清浄剤を混ぜ、ボイラーを清浄に保ちます。  
溶解タンクの中に水を満たして清浄剤を入れ、  
①給水ポンプ、または注水器から給水される  
量に合わせて釣合い室から溶剤が流れていく  
仕組みになっています。なお、蒸気分配器から  
②罐水清浄装置へ蒸気を送ることができる  
ようになっていますが、これは、清浄剤を溶  
かすためと、溶液の暖房に使われています。  
(⇒p15「蒸気分配箱」)(⇒p10「注水器」)

③給油ポンプ...①給水ポンプへの注油を行う  
ための給油ポンプです。ポンプとしては、空  
気圧縮機用の給油ポンプと同じ1×1.5油ポ  
ンプが使用されていますが、こちらは、空気  
圧縮機とは動力源が違い、①給水ポンプのピ  
ストンの動作を、作用棒を使って③給油ポン  
プまで伝えて動作させています。  
(⇒p40「1.5×1油ポンプ(テコ式)」)

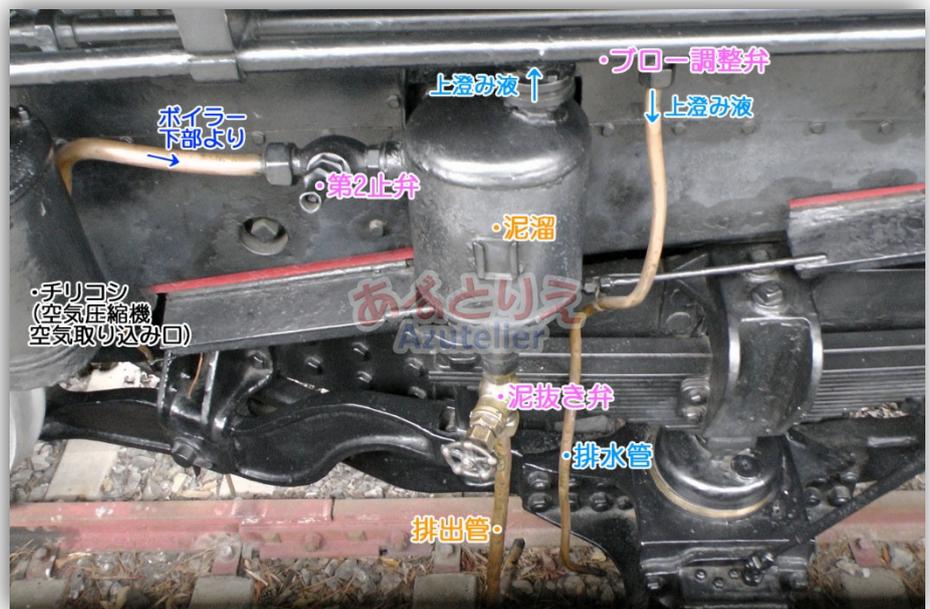


## 罐水清浄装置(B)

給水される水は、一度チリコシを通るので、固形の不純物は取り除かれます。しかし、水に溶け込んだ不純物はチリコシでは取り除けず、さらに水が水蒸気になり蒸発するので新しい水が供給するたびに不純物の濃度が上がっていき、拳句の果てにはボイラー内部に湯垢や泥となって溜まってしまいます(ボイラーの熱伝導が悪くなります)。

湯垢や泥はボイラーの下部に溜まるので、ボイラーの下部から少しずつ水を排水し続けることによって、濃度の上があった不純物(湯垢や泥)を一緒に排出してしまおうとするのが、罐水清浄装置です。なお不純物は下に溜まるので、泥溜を通ることによって泥溜の中に不純物が溜まり、不純物の少ない上澄み液が排水管から常に排出されることになります。

※この他に、さらに清浄剤を入れて、ボイラーを清潔に保ちます。



もし、この PDF の内容が良かった、と思われた方は、  
ぜひ、『D51688 号パーフェクトブック』をお買い上げください。  
1 冊 2000 円(フルカラー54 ページ)です。

ちょっとお高いですが、全てフルカラーの写真を入れたら、こうなってしまう  
した。

なお、パーフェクトブックの売上金は、D51688 号保存協力会の、研修費用等に  
充てられます。

パーフェクトブックが現在販売されている場所は、  
岡崎市南公園 交通広場、管理棟の 1 階窓口(木曜日は休園日)です。  
または、月 1 回の管理清掃が行われているときに、清掃を行っている、保存協力  
会員にお問い合わせをしていただいても結構です。

D51688 号機は、現在、愛知県岡崎市にある、岡崎市南公園 交通広場で、  
静態展示が行われています。

もちろん、(休園日でも)柵の外からは、いつでも見ることは出来ますが、  
月 1 度、第 2 日曜日の 9:00~11:00 の間に、管理清掃のために、柵が開けられま  
すので、より近くで見ることが出来ますし、運転席内に入ることも出来ます。

南公園に来られた際のお土産としても「D51688 号パーフェクトブック」を、  
ぜひ、どうぞ♪

※ぜひ、D51688 号に会いに来ていただきたいのですが、どうしても無理で、  
パーフェクトブックを買っても良いよ、という方は、以下のメールでも受け付  
けています(別途、送料・手数料がかかる場合があります)。

販売代行窓口：[d51688-pb@azutelier.jp](mailto:d51688-pb@azutelier.jp)

このファイルを改変すること(特にこのページを切り離すこと)を禁じます。

©加藤あずき／D51688 号蒸気機関車保存協力会